

プール 構造設備の概要 1

システム入力済	
月	日

収容定員	100 人		管理者氏名	副校長 東京次郎
シャワー数	13 個		温水シャワーの有無	有・無
便所	男性用 (大) 2 個	男性用 (小) 5 個	女性用 5 個	障がい者用 1 個
洗面水栓数	5 個		飲用水栓数	3 個
洗眼器数	5 個		採暖室の有無	有・無
足洗い場の有無	有・無		腰洗い槽の有無	有・無
監視所数	1 か所		放送設備等	スピーカー
飲料水種類	直結・専用水道 簡易専用水道 特定小規模貯水槽水道 小規模貯水槽水道・不明 (貯水槽有効容量 15m ³)		飲料水原水	水道水 井戸水

温水又は強制シャワーを設置する場合、未設置とできる。

監視所数には、監視台も含まれます。

プール原水ではなく、施設で使用している飲料水の原水に○

塩素剤等の種類	次亜塩素酸ナトリウム・次亜塩素酸カルシウム・塩素化イソシアヌル酸 塩素ガス・食塩電気分解・二酸化塩素・その他
塩素剤以外による消毒設備	なし
塩素剤等の保管施設	専用の薬剤保管室 倉庫・その他 ()
塩素剤等の保管設備	棚・ロッカー・その他 ()
循環ろ過器形態 (複数ある場合には系統ごとに記入)	砂ろ過 (珪藻土)
循環ろ過器能力 (複数ある場合には系統ごとに記入)	600m ³ /h

塩素剤による消毒と併用する場合にのみ記入します。

プール 構造設備の概要 2

構造設備の概要は、小規模なプール、採暖槽、渦流浴についても記入します。

月	日
---	---

※貯水槽（プール）が3以上ある場合は、本表をコピーして、すべての貯水槽（プール）を記載してください。

系統、水位調整槽、還水槽とも、貯水槽（プール）ごとに共通の場合は同じ記号に○

プールの種類に○

貯水槽（プール）名称	25mプール		
容量 (m ³)	200	種類	プール・採暖槽・渦流浴
	有・無	原水	水道水・井戸水・河川水・その他
系統*1	A・B・C・D・E・無	水位調整槽*2	A・B・C・D・E・無
還水槽*2	A・B・C・D・E・無	貯水槽の設置場所	屋内・屋外
貯水槽内開口部の金網等の固定*3	循環水取入口 (有・無) 吐出口 (有・無)	排水口 (有・無) 起流装置の取入口 (有・無)	
貯水槽内開口部の金網等の固定の種類	ネジ・ボルト その他 ()	吸込み防止金具	有・無

貯水槽内の各開口部の金網等の固定の有無

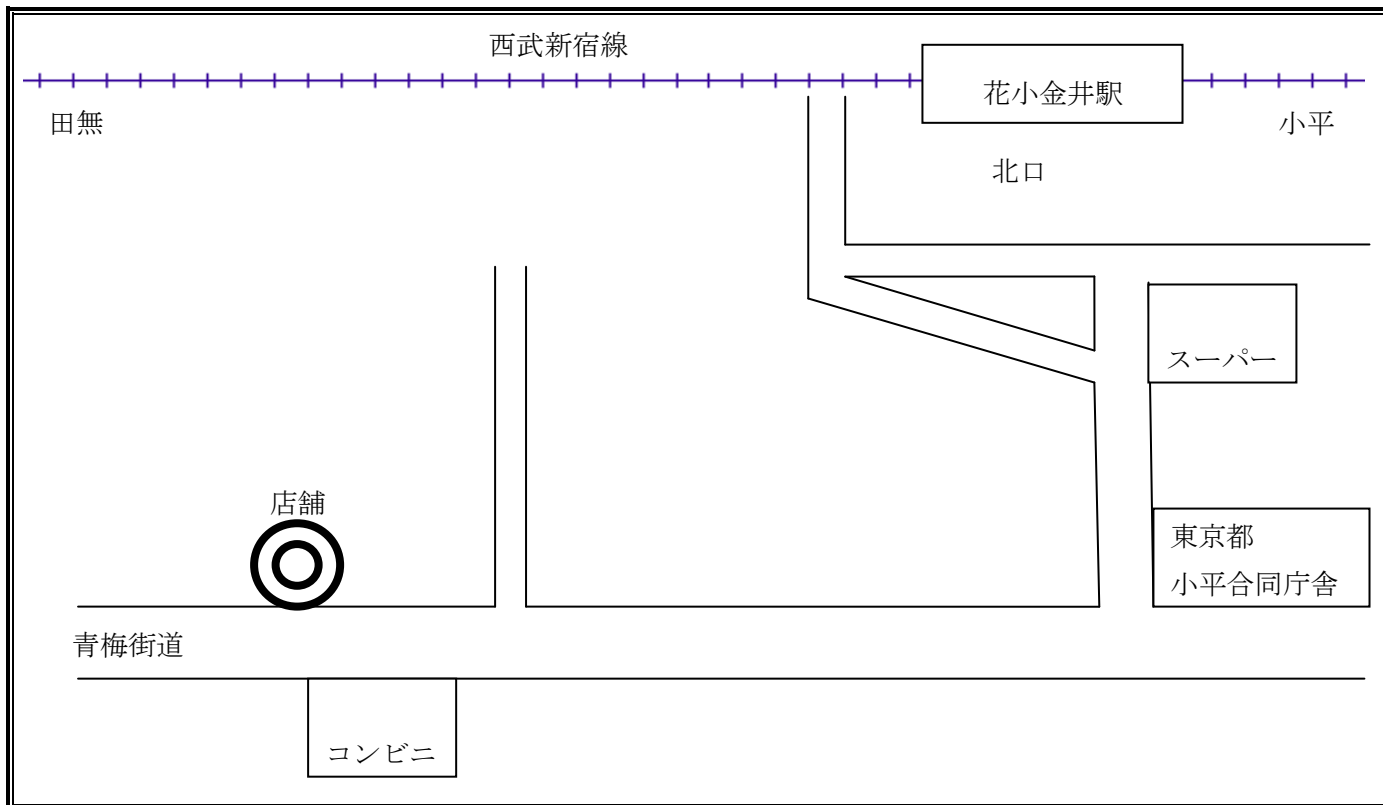
- *1 同一系統の場合には同じ記号に○をつけてください。
- *2 複数の貯水槽で共有する場合には同じ記号に○をつけてください。
- *3 貯水槽内開口部がない場合は、二重線を引いてください。

貯水槽（プール）名称	小プール		
容量 (m ³)	12.5	種類	プール・採暖槽・渦流浴
加温装置	有・無	原水	水道水・井戸水・河川水・その他
系統*1	A・B・C・D・E・無	水位調整槽*2	A・B・C・D・E・無
還水槽*2	A・B・C・D・E・無	屋内外	屋内・屋外
貯水槽内開口部の金網等の固定*3	循環水取入口 (有・無) 吐出口 (有・無)	排水口 (有・無) 起流装置の取入口 (有・無)	
貯水槽内開口部の金網等の固定の種類	ネジ・ボルト その他 ()	吸込み防止金具	有・無

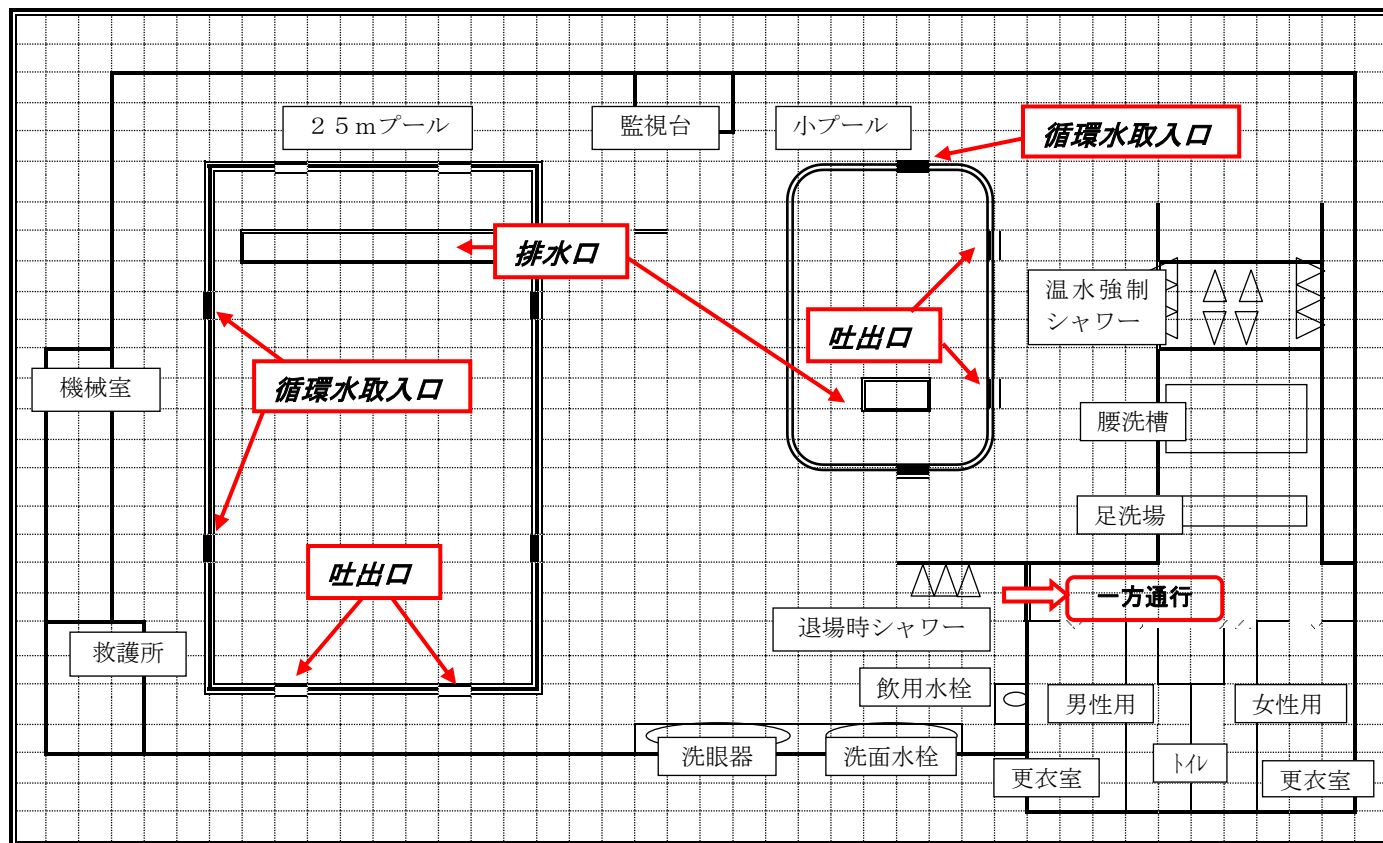
- *1 同一系統の場合には同じ記号に○をつけてください。
- *2 複数の貯水槽で共有する場合には同じ記号に○をつけてください。
- *3 貯水槽内開口部がない場合は、二重線を引いてください。

システム入力済	
月	日

付近の見取図



施設の平面図 (別添図面のとおり)



貯水槽内開口部 (循環水取入口、排水口、吐出口、起流装置の取入口等) を表示